

2022年7月31日(日) 陸奥新報2面掲載

地域防災力向上へ決意

弘前市マイスター
育成講座修了式 新たに29人認定



2022年度弘前市防災
マイスター育成講座の修了式が30日、弘前市役所で行われ、29人が新たにマイス

受講生を代表し一戸課長（右）から認定証を受け取った石郷さん（中央）

ターに認定された。マイスター認定者は今回を含め400人となった。

同講座は、地域防災の力向上と地域の防災リーダー育成を目的に開かれ、災害が発生する仕組み、予防、応急方法などについて学ぶ。修了式では市防災課の一戸拓利課長が代表者に認定証を手渡し、「災害が差し迫ったとき、市の職員だけでは対応できない場面があり、地域防災のリーダーと

して主導的な役割を担ってほしい」とあいさつ。講師を代表して弘前大学大学院理工学研究科の片岡俊一教授が「今後も災害に対する心構えや、救命の技術、防災の知識などで向上を図ってほしい」と話した。

認定証を受け取った弘前市の石郷志津子さん（66）は「弘前市は災害が少ない街だが、最近は豪雨など異常気象が頻発している。講座で学んだ知識を生かして地域に貢献したい」と話した。認定者のうち28人は同日、防災士試験に挑んだ。（高田匠）

※この画像は当該ページに限って

陸奥新報社が利用を許諾したものです。

[問合せ先]弘前大学理工学研究科

E-mail:r_koho@hirosaki-u.ac.jp